大学院博士前期課程・研究指導フローについて(申し合わせ)

博士前期課程においては、以下のように研究指導をおこなう。

【1年次】(長期履修3年の場合は1・2年次、4年の場合は1~3年次)

入学時	春学期オリエンテーション	研究科長、教務担当特別補佐を中心に、各
	履修相談	科目担当教員が対応
7月末~9月中旬	<u>主査を選ぶ</u> (必ずしも変更を妨げる	秋学期に指導を希望する教員の「特定演習
	ものではない)	I」を履修するため
9月末	研究指導計画書の提出	主査が学生と面談の上、作成。学生から事
		務局に提出
10月(大学祭)	自由課題発表	ポスター発表
秋学期終了時	「課題研究指導」担当教員 <u>(主査)</u>	
	の最終的な決定	

【2年次】(長期履修3年の場合は3年次、4年の場合は4年次)

4月上旬	春学期オリエンテーション	主査を中心に、各科目担当教員が対応
	履修相談	
春学期履修登録	「課題研究指導」の登録	基礎科目4単位及び基幹科目4単位を含む
	専修の決定	14 単位以上を修得済みのこと
4月教授会	審査委員会(主査・副査)設置	遅くともここまでに副査2名決定
5月末	研究指導計画書の提出	主査が学生と面談の上、作成
	修士論文か研究調査の選択。教授会	ただし、11月の指定された日までは変更可
	の承認	能
9月末	研究指導進行状況報告書の提出	学生から事務局に提出
10 月中旬	中間報告会	主査・副査ほか、大学院担当教員が出席
11 月	修士論文・研究調査の変更期限	修士論文・研究調査の選択に変更がある場
		合は、ここまでに申し出る
1月上旬~中旬	修士論文・研究調査の提出	
	論文等審査(口頭試問を含むこと)・	最終試験は、修得単位の成績評価による代
	最終試験	替措置あり※
1月末	審査報告の提出	主査が副査からの審査報告とあわせて提出
	教授会で合否を認定	

※最終試験の代替については、「青森公立大学学位規程」第7条に定めるとおり。